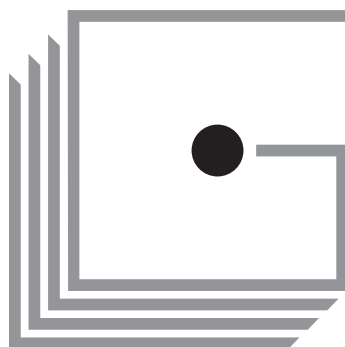


令和元年度 後期

技能検定受検案内

技能五輪愛知県大会参加案内

—令和元年10月7日(月)受検申請受付開始—



技能検定制度・技能士ロゴマーク

申請書提出先及び問合せ先

愛知県職業能力開発協会 技能検定課

〒451-0035 名古屋市西区浅間二丁目3番14号 (愛知県職業訓練会館内)

電話 052-524-2034 (直通) FAX 052-325-5788

ホームページアドレス <http://www.avada.or.jp/>

目 次

1	実施日程	1
2	受検申請にあたっての注意事項	2
3	受検手数料	3
4	実施職種（作業）と試験実施日	3
5	受検申請の手続き	9
6	受検日時等の通知と受検票	11
7	合格発表	12
8	正解表の公開	12
9	個人情報の取扱い	12
10	受検資格	13
	技能検定職種に関する学科一覧表	
11	試験の免除について	16
	技能検定試験の免除一覧表	
	免除資格及び受検申請にあたっての特例	
	入学・卒業年早見表	
12	受検申請関係書類の記載方法と記載例	19
13	技能五輪愛知県大会参加案内	23
付録		
1	受検申請等Q&A	25
2	技能検定試験参考図書等のご案内	26

技能検定は、働く人達の技能や知識を一定の基準によって検定し、これを公証する国家検定制度であり、働く人達の技能と地位の向上を図ることを目的として、職業能力開発促進法に基づき実施されています。

合格者には、特級、1級及び単一等級については厚生労働大臣名、2級、3級については、愛知県知事名の合格証書が交付され、技能士という称号が与えられます。

1 実施日程

内 容	期 日	摘 要
受 検 申 請 の 受 付	令和元年10月7日(月)から 令和元年10月18日(金)まで (土・日曜日、祝日を除く) 午前9時から正午まで 午後1時から午後4時30分まで ※ただし郵送は令和元年10月16日(水)必着	<ul style="list-style-type: none"> • 受検申請にあたっての注意事項 (P 2) • 受検申請の手続き (P 9～11) 郵送の場合はP 10を参照ください。 • 受検資格 (P 13) • 試験の免除について (P 16) • 受検申請関係書類の記載方法と記載例 (P 19～22) • 受検申請等 Q & A (P 25)
実 技 試 験 問 題 公 表	令和元年11月29日(金)	受検者に送付します。 (一部の作業については概要のみの公表になります)
実 技 試 験	令和元年12月6日(金)から 令和2年2月16日(日)まで	<ul style="list-style-type: none"> • 実施職種(作業)と試験実施日 (P 3～8) • 受検日時等の通知と受検票 (P 11) 試験日時・会場は受検票で通知します。
学 科 試 験 (試験日は、等級、職種ごとにP5～8のとおり指定されています。)	令和2年1月26日(日) 令和2年2月2日(日) 令和2年2月5日(水) 令和2年2月9日(日)	<ul style="list-style-type: none"> • 実施職種(作業)と試験実施日 (P 3～8) • 受検日時等の通知と受検票 (P 11) 試験会場は受検票で通知します。
合 格 発 表	令和2年3月13日(金)	<ul style="list-style-type: none"> • 合格発表 (P 12) 職業能力開発協会、愛知県県民相談・情報センター、各県民センター広報コーナー・東三河総局広報コーナー及び新城設楽振興事務所広報コーナーにて掲示します。(裏表紙参照) また、愛知県労働局産業人材育成課のホームページに合格者の受検番号が1か月間掲載されます。
合 格 証 書 の 交 付	令和2年5月中旬ごろ	当協会又はとりまとめ事業所・団体で交付します。

2 受検申請にあたっての注意事項

(1) 受検申請書に本人確認書類の写しを添付してください。

ア 本人確認書類の種類

受検申請書に以下①～⑤の内、いずれかの書類の写しを本人確認書類として添付してください。

(太ゴシックは推奨書類です)

- ① **運転免許証**、個人番号カード（個人番号が記載されている箇所は黒塗りすること）その他の日本の官公庁が発行した身分証明書（氏名及び生年月日が確認できるものに限る）
- ② 特別永住者証明書、在留カード
- ③ **健康保険被保険者証**
- ④ **生徒手帳**、**学生証**（氏名及び生年月日が確認できるものに限る）
- ⑤ 外国政府が発行した旅券（写真欄及び日本国査証欄）

※本人確認書類の写しは、年齢、申請区分等に関係なく、特級・1、2、3級・単一等級の全ての受検申請者が提出する必要があります。

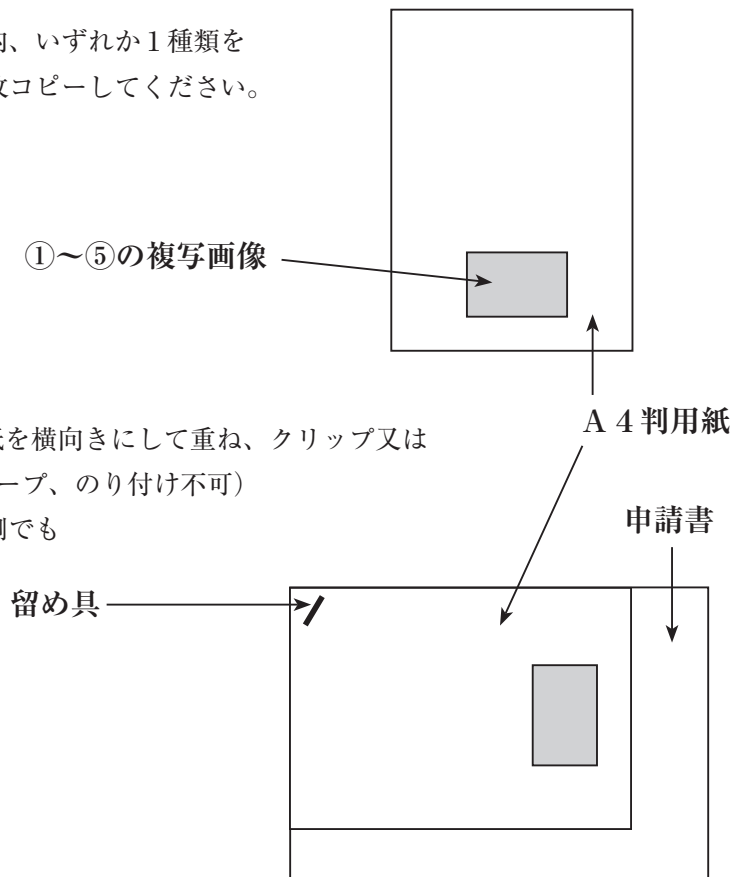
本人確認書類の写しが添付されていない受検申請書は受理できません。

イ 本人確認書類の添付方法

(ア) 前記(1)ア①～⑤の書類の内、いずれか1種類を

A4判用紙(タテ)に1人1枚コピーしてください。

(イ) 受検申請書の左上角にA4判用紙を横向きにして重ね、クリップ又はホチキスで留めてください。(テープ、のり付け不可)
用紙を留めるのは、申請書の表側でも裏側でも差し支えありません。



(2) 35歳未満の若年者は、2級、3級の実技試験受検手数料が減額されます。

減額対象の受検申請書と標準受検手数料の受検申請書は区別してまとめ、申請区分表で整理してください。詳細は次ページ「3 受検手数料」をご覧ください。

3 受検手数料

(1) 実技試験（令和元年10月1日より改定されます）

35歳未満の若年者に係る2、3級の実技試験受検手数料が減額されます。（網掛け部分）

等級	一 般		高等学校、専門学校等の在校生	
	標準受検手数料	減額後手数料	標準受検手数料	減額後手数料
特級・1級 単一等級	18,200円		18,200円	
2級		9,200円	18,200円	9,200円
3級			12,100円	3,100円

(2) 学科試験（改定なし）

各等級、各職種とも3,100円

(3) 35歳未満の若年者は実技試験受検手数料が減額されます。

ア 減額措置の詳細

35歳未満の若年者に係る**2級及び3級（随時実施を除く）の実技試験**について、受検手数料が標準受検手数料から9,000円減額されます。

減額措置の対象者は以下に掲げる要件を全て満たす方に限ります。

(ア) 技能検定の2級又は3級の実技試験を受検する者

(イ) 35歳未満の者（実技試験実施日が属する年度の4月1日において、35歳に達していない者・令和元年度後期は昭和59年4月2日以降に生まれた方）

(ウ) 日本国籍を有し又は出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）別表第二に規定する永住者等であること。

※学科試験受検手数料及び特級、1級、単一等級の実技試験受検手数料は減額の対象になりません。

イ 受検手数料減額措置に係る申請書の仕分けと申請区分表の作成

受検申請書に添付いただく申請区分表の様式は、標準受検手数料版（1級・2級・単一等級用と特級・3級用の2パターン）減額受検手数料版（2級・3級用1パターン）の3パターンあります。

受検手数料減額対象者（35歳未満の2、3級実技試験受検申請者）とそれ以外の申請者（標準受検手数料）の申請書を分け、対応するパターンの申請区分表を記入して、添付してください。

なお、35歳未満の2、3級申請者であって、実技試験を受検しない方（A乙、B、D区分）は、標準受検手数料のパターンに仕分けしてください。

4 実施職種（作業）と試験実施日

(1) 全等級共通事項

ア 試験は実技試験及び学科試験が行われ、両方に合格することが必要です。

なお、実技試験又は学科試験のどちらか片方のみ合格した方は、次回以降は不合格となった試験のみを受検し、合格することで、技能士とすることができます。（ただし、特級については、どちらか片方のみ合格した日から5年以内に限り。）

また、合格基準は、100点を満点として、原則として実技試験は60点以上、学科試験は65点以上です。

イ 実技試験は、製作等作業試験、判断等試験、計画立案等作業試験から構成されており、職種・作業により該当するものが異なります。次ページの実技試験欄の○印は、それぞれ職種・作業ごとに該当するものを示しています。

なお、試験の内容につきましては、『実技試験問題の概要』をご覧ください。

ウ 実技試験欄に○と併せて月／日の記入されているものは、全国統一に実施する試験日を示します。
(AMは午前、PMは午後を実施することを示します。)

なお、○印のみものは実技試験実施期間（令和元年12月6日から令和2年2月16日まで）のいずれかに実施します。試験日時等は受検票により通知しますが、受検者の都合による変更はできません。

エ 学科試験欄の月／日は、全国統一に実施する試験日を示します。

(AMは午前、PMは午後を実施することを示します。)

オ 令和元年度（後期）技能検定学科試験における関係法令、JIS等の各種規格等の記載に基づく出題については、原則として、平成31年4月1日時点で施行されている内容に基づくものとします。ただし、職種（作業）ごとに、実作業の現場における普及状況等を勘案し、一般的に使用されている従前の施行内容に基づく場合もあります。

カ D区分（実技試験・学科試験とも免除）に該当する方は、すべての職種・作業について、前期・後期いずれでも受検申請することができます。

キ 同時に2職種（作業）以上を受検申請することは原則としてできません。

(2) 等級別実施職種（作業）及び実施日等

ア 特級

職種番号	職種名	実技試験 計画立案等作業試験	学科試験	職種番号	職種名	実技試験 計画立案等作業試験	学科試験
003	鑄造	○ 2/2 PM	2/2 AM	141	半導体製品製造	○ 2/2 PM	2/2 AM
005	金属熱処理			162	プリント配線板製造		
006	機械加工			097	自動販売機調整		
095	放電加工			148	光学機器製造		
114	金型製作			067	内燃機関組立て		
007	金属プレス加工			142	空気圧装置組立て		
123	工場板金			084	油圧装置調整		
010	めっき			068	建設機械整備		
012	仕上げ			025	婦人子供服製造		
013	機械検査			026	紳士服製造		
014	ダイカスト			037	プラスチック成形		
015	電子機器組立て			130	パン製造		
016	電気機器組立て						

(25職種)

イ 1級・2級

職種番号	職種名	作業番号	作業名	実技試験			学科試験
				製作等作業試験	判断等試験	計画立案等作業試験	
121	さく井	010	パーカッション式		○	○	2/2 PM
		020	ロータリー式		1/19	1/19AM	
004	鍛造	030	プレス型鍛造作業	○		○	1/26 AM
114	金型製作	010	プレス金型製作作業	○			2/2 PM
123	工場板金	030	機械板金作業	○			2/2 PM
		040	数値制御タレットパンチ プレス板金作業				
138	金属ばね製造	010	線ばね製造作業	○	○		2/9 AM
		020	薄板ばね製造作業				
154	ロープ加工	010	ロープ加工作業	○			2/9 PM
013	機械検査	010	機械検査作業	○		○	1/26 AM
016	電気機器組立て	060	シーケンス制御作業	○		○	1/26 AM
141	半導体製品製造	010	集積回路チップ製造作業		○		2/9 AM
		020	集積回路組立て作業		1/26		

職種 番号	職 種 名	作業 番号	作 業 名	実 技 試 験			学科 試験
				製作等作業試験	判断等試験	計画立案等作業試験	
162	プ リ ン ト 配 線 板 製 造	010	プリント配線板設計作業	○ 1/26AM			2/9 AM
		020	プリント配線板製造作業		○ 1/19		
097	自動販売機調整	010	自動販売機調整作業	○			2/2 PM
160	鉄 道 車 両 製 造 ・ 整 備	060	走行装置整備作業	○			2/2 PM
		080	鉄道車両点検・調整作業				
019	時 計 修 理	010	時計修理作業	○			2/2 PM
148	光 学 機 器 製 造	020	光学機器組立て作業	○			2/9 AM
067	内 燃 機 関 組 立 て	010	量産形内燃機関組立て作業	○		○1級 1/26PM	1/26 AM
142	空 気 圧 装 置 組 立 て	010	空気圧装置組立て作業		○ 1/19	○ 1/19AM	2/9 PM
084	油 圧 装 置 調 整	010	油圧装置調整作業	○		○ 2/2PM	2/2 AM
077	農 業 機 械 整 備	010	農業機械整備作業	○		○ 2/2PM	2/2 AM
069	冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工	010	冷凍空気調和機器施工作業	○		○ 2/2PM	2/2 AM
025	婦 人 子 供 服 製 造	020	婦人子供既製服用 パターンメイキング作業	○			1/26 AM
027	和 裁	010	和服製作作業	○			2/2 AM
070	帆 布 製 品 製 造	010	帆布製品製造作業	○			2/9 AM
093	紙 器 ・ 段 ボ ール 箱 製 造	040	段ボール箱製造作業	○		○1級 2/2PM	2/2 AM
034	プ リ プ レ ス	036	D T P 作 業	○			2/9 AM
150	石 材 施 工	010	石材加工作業	○			2/2 AM
130	パ ン 製 造	010	パン製造作業	○			2/2 PM
151	菓 子 製 造	010	洋菓子製造作業	○			2/9 PM
		020	和菓子製造作業				
156	水産練り製品製造	010	かまぼこ製品製造作業	○	○		2/2 AM
038	建 築 大 工	010	大工工事作業	○			2/9 AM
039	か わ ら ぶ き	010	かわらぶき作業	○			2/9 AM
046	配 管	010	建築配管作業	○		○ 1/26PM	1/26 AM
		020	プラント配管作業				
118	厨 房 設 備 施 工	010	厨房設備施工作業	○		○1級 2/2PM	2/2 AM
074	型 枠 施 工	010	型枠工事作業	○		○1級 1/26PM	1/26 AM
047	鉄 筋 施 工	020	鉄筋組立て作業	○			2/9 PM

職種 番号	職 種 名	作業 番号	作 業 名	実 技 試 験			学科 試験
				製作等作業試験	判断等試験	計画立案等作業試験	
157	コンクリート 圧送 施 工	010	コンクリート圧送工事作業		○ 1/19AM	○ 1/19AM	2/9 PM
086	防 水 施 工	010	アスファルト防水工事作業				2/2 AM
		050	塩化ビニル系シート 防水工事作業	○			
		090	改質アスファルトシート トーチ工法防水工事作業				
143	樹脂接着剤注入施工	010	樹脂接着剤注入工事作業	○			2/9 AM
158	カーテンウォール施工	010	金 属 製 カ ー テ ン ウ ォ ー ル 工 事 作 業		○ 1/19	○ 1/19AM	2/2 AM
163	自動ドア施工	010	自動ドア施工作業	○			2/9 AM
050	ガラス施工	010	ガラス工事作業	○		○1級 1/26PM	1/26 AM
052	機械・プラント製図	010	機械製図手書き作業	○			2/2 AM
		015	機械製図CAD作業	1/26			
053	電 気 製 図	010	配電盤・制御盤製図作業	○ 1/26AM			2/9 AM
075	金 属 材 料 試 験	010	機 械 試 験 作 業	○		○ 1/26PM	1/26 AM
		020	組 織 試 験 作 業	○			
060	塗 装	040	鋼 橋 塗 装 作 業	○			2/9 AM
082	義肢・装具製作	020	装 具 製 作 作 業	○			2/9 AM
112	舞台機構調整	010	音響機構調整作業	○	○ 2/5PM		2/5 AM
113	工 業 包 装	010	工 業 包 装 作 業	○			2/9 AM

(47職種 59作業)

ウ 3級

職種番号	職種名	作業番号	作業名	実技試験			学科試験
				製作等作業試験	判断等試験	計画立案等作業試験	
006	機械加工	010	普通旋盤作業	○			2/9 AM
013	機械検査	010	機械検査作業	○			2/9 PM
015	電子機器組立て	010	電子機器組立て作業	○			2/9 PM
016	電気機器組立て	030	配電盤・制御盤組立て作業	○			1/26 AM
		060	シーケンス制御作業				
162	プリント配線板製造	010	プリント配線板設計作業	○ 1/26 AM	○ 1/19		2/9 AM
		020	プリント配線板製造作業				
019	時計修理	010	時計修理作業	○			2/2 PM
069	冷凍空気調和機器施工	010	冷凍空気調和作業	○			2/2 AM
027	和裁	010	和服製作作業	○			2/2 AM
037	プラスチック成形	020	射出成形作業	○			2/9 AM
038	建築大工	010	大工工事作業	○			2/9 AM
039	かわらぶき	010	かわらぶき作業	○			2/9 AM
046	配管	010	建築配管作業	○			1/26 AM
074	型枠施工	010	型枠工事作業	○			1/26 AM
047	鉄筋施工	020	鉄筋組立て作業	○			2/9 PM
088	テクニカルイラストレーション	050	テクニカルイラストレーション手書き作業	○ 1/19 AM			2/9 AM
052	機械・プラント製図	010	機械製図手書き作業	○ 1/26			2/2 AM
		015	機械製図CAD作業				
053	電気製図	010	配電盤・制御盤製図作業	○ 1/26 AM			2/9 AM
065	貴金属装身具製作	010	貴金属装身具製作作業	○			2/2 PM

(18職種 21作業)

エ 単一等級

職種番号	職種名	作業番号	作業名	実技試験			学科試験
				製作等作業試験	判断等試験	計画立案等作業試験	
140	電子回路接続	010	電子回路接続作業	○			2/9 AM
135	製麺	010	機械生麺製造作業	○			2/2 AM
136	バルコニー施工	010	金属製バルコニー工事作業		○ 1/19	○ 1/19 AM	2/2 PM

(3職種 3作業)

5 受検申請の手続き

(1) 受付期間

令和元年10月7日（月）から10月18日（金）まで〔土・日曜日、祝日を除く〕

(2) 受付時間

午前9時から正午まで 午後1時から午後4時30分まで

(3) 提出書類

ア 技能検定受検申請書（協会所定の用紙）（申請書記載にあたっての注意事項P19、申請書記載例P20・21参照）

（ア）申請書に記載すべき事項は、正確明瞭に、漏れのないように記入してください。

（注）受検申請書に記載された学歴、訓練歴、職歴その他受検資格又は免除資格に関係のある経歴を偽るなど不正行為が判明したときは、試験の停止又は合格が取消されます。

（イ）写真は、申請前6か月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦4cm・横3cmを申請書の受検する箇所に貼付けしてください。

なお、実技・学科とも免除される方は、写真は必要ありません。

（ウ）事業所や団体に所属している方は、その所属する事業所・団体でとりまとめて、申請書を提出してください。（P12「9 個人情報取扱い」参照）

（エ）申請書は、受付の混雑する締め切り日近くを避けて、できるだけ早目に提出してください。

（オ）障害者の受検に際して特別な配慮をする必要がある方は、申請時に申し出てください。

イ 本人確認書類の写し（P2「2 受検申請にあたっての注意事項」参照）

すべての申請者は申請書を提出する際に、本人確認書類の写しを添付してください。添付されていない申請書は、受理できません。

ウ 技能検定作業別申請区分表（協会所定の用紙）（記載例はP22、記載上の注意事項はP3参照）

エ 免除資格証明書類（P16「11 試験の免除について」参照）

（ア）実技試験又は学科試験の免除を受けたい方は、その資格を証明することのできる書面（原本又はその写し）を提示してください。

（イ）免除資格を証明するものがない場合は、免除資格者としての申請書は受理できません。

また、申請書受理後に免除資格があることが判明しても試験の免除はできませんので十分ご注意ください。

オ 受検資格証明書類

（ア）下位等級技能検定合格後の実務経験年数を受検資格として同一職種の上位等級技能検定を申請する場合は、下位等級技能検定合格証書の原本又はその写しを提示してください。

また、全ての特級技能検定受検申請者は、1級技能検定合格証書の原本又は、写しを必ず提示してください。（特級の受検歴がある方も申請の都度提示が必要です）

（イ）職業能力開発施設の訓練生又は、高等学校等の在校生が3級の実技試験を受検する場合、一般の35歳未満の若年者とは受検手数料の金額が異なりますので、上記「イ 本人確認書類」として学生証又は生徒手帳の写しを添付した場合及び、在籍施設で取りまとめて受検申請をする場合を除き在校生であることを証明する書類として学生証等の原本又は写しを提示してください。

(4) 安全衛生法関係法令等に基づく就業制限を伴う作業及び特別教育を要する作業（実技試験）

ア 以下の職種（作業）は、試験当日、労働安全衛生法第61条第1項に基づく資格証等（ガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証その他資格を証する書面）を携帯していなければ、原則として試験を受検することができません。

〔 冷凍空気調和機器施工（冷凍空気調和機器施工作業）

配管（プラント配管作業）※配管用炭素鋼鋼管で実施する場合に限る

イ 次の職種（作業）は、試験当日、労働安全衛生法第59条第3項に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本又はその写しを提示するか又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることを別途指定する様式により申告してください。

① 動力プレス機械の金型取付け作業に関するもの

金型製作（プレス金型製作作業）

工場板金（機械板金作業）

工場板金（数値制御タレットパンチプレス板金作業）

② アーク溶接等の作業に関するもの

配管（プラント配管作業）※配管用炭素鋼鋼管で実施する場合に限る。

(5) 受検手数料の納入

受検手数料は、申請書の審査後に受付でお渡しする振込用紙で、令和元年10月18日（金）までにお振り込みください。（振込手数料はご負担ください。）

なお、申請書の審査後、その場で現金納付もできます。

※納めていただいた受検手数料は、いかなる理由があっても返還できませんのでご了承ください。

（過入金及び下記（9）で定める場合を除く）

(6) 提出先

愛知県職業能力開発協会 技能検定課 電話052-524-2034（直通）

〒451-0035 名古屋市西区浅間二丁目3番14号 愛知県職業訓練会館内

(7) 受検申請書類の配布場所

受検案内及び受検申請書等は、愛知県職業能力開発協会、愛知県労働局産業人材育成課、愛知県県民相談・情報センター、各県民センター広報コーナー・東三河総局広報コーナー及び新城設楽振興事務所広報コーナー（裏表紙参照）で配付します。

郵送を希望される場合は、受検する職種（作業）、等級別の申請書の必要枚数及び送付先と電話番号を明記し、返信用切手250円分（申請書5枚以内の場合）を同封の上、愛知県職業能力開発協会へご請求ください。（当協会のホームページ<http://www.avada.or.jp/>）「受検申請書等の入手方法・送付申込書」をご参照ください。

(8) 郵送による申請受付

郵送による受検申請は、書類審査の関係上10月16日（水）までに到着するようお願いします。

この場合、受検手数料を入れた小封筒と提出書類（申請書、本人確認書類の写し、作業別申請区分表、免除資格証明書類（写し）等）を同一の封筒へ入れ、現金書留として郵便局窓口から当協会あてにお送りください。

なお、受検手数料の送付のない場合は、申請書は受理できませんのでご注意ください。

※封筒は、角形2号（二ツ折の申請書が入る大きさ）以上のサイズを使用し、申請書は中央のミシン目での二ツ折以外折らないでください。現金封筒を使用しなくても現金書留とすることができます。詳しくはお近くの郵便局にお尋ねください。

(9) 受検申請にあたり注意が必要な作業

職種（作業）によっては、試験場の設備、受検人員等により①受付期間中でも申込みを締切の場合②受付期間終了後抽選による場合③実技試験を行わない場合もありますので予めご了承ください。

なお、②または③の理由により実技試験が受検できなくなった場合は、受領している受検手数料はお返しします。

ア 受検申請の制限

次の作業の実技試験は、設備等の都合により定員がありますので、申請については当協会実技試験委託団体に直接お問い合わせください。

【実技試験委託団体（予定）問合せ先】

作業名	団体名	電話番号
時計修理作業	愛知県時計貴金属眼鏡協同組合	052-931-5748 (注)
DTP作業	愛知県印刷工業組合	052-962-5771
アスファルト防水工事作業	愛知県防水工事業協会	052-501-1401
改質アスファルトシートーチ工法防水工事作業	〃	〃
塩化ビニル系シート防水工事作業	〃	〃

(注) お問い合わせは、月曜から金曜の午後1時から午後4時までをお願いします。

イ 受検者所属事業所等を利用しての実技試験実施

次の作業は、原則として受検者の所属事業所等を利用して実技試験を実施します。この場合、以下の条件を満たすことが必要です。

- ①受検者の所属する事業所等の保有する設備を利用して試験を行うことができること
- ②受検者の所属する事業所等から技能検定委員等の協力が得られること

【受検者所属事業所等を利用しての実技実施作業（すべての等級（特級除く））】

作業名
プレス型鍛造作業
プレス金型製作作業
走行装置整備作業
鉄道車両点検・調整作業
光学機器組立て作業
量産形内燃機関組立て作業

作業名
段ボール箱製造作業
DTP作業
テクニカルイラストレーション手書き作業
機械製図手書き作業（自社受検者3名以上必要）
機械製図CAD作業（自社受検者5名以上必要）

※上記以外の作業についても、受検申請者数により受検者の所属する事業所等を利用する場合があります。

ウ 機械製図CAD作業（自社施設以外の会場で受検を希望される方）

当協会のホームページ（<http://www.avada.or.jp/>）の「機械・プラント製図（機械製図CAD作業）実技試験受検申請について」を参照のうえ、お申し込みください。

6 受検日時等の通知と受検票

実技試験及び学科試験の実施については、試験日時、試験場、その他注意事項等を記載した受検票で事前に通知します。受検にあたっては、この受検票を必ず持参してください。

なお、試験の日時、会場については、受検者の都合で変更はできませんのでご了承ください。

〈実技試験の受検票〉受検会場の試験実施日順に送付します。

〈学科試験の受検票〉1月中旬頃までにお手元に届かない場合は、当協会技能検定課へご連絡ください。

7 合格発表

(1) 技能検定の合格者

合格発表は、「合格者」の受検番号を、令和2年3月13日（金）から3月19日（木）まで愛知県職業能力開発協会、愛知県県民相談・情報センター、各県民センター広報コーナー・東三河総局広報コーナー及び新城設楽振興事務所広報コーナー（裏表紙参照）に掲示するとともに、愛知県職業能力開発協会からとりまとめ事業所（団体又は学校）を経由して（個人申請の場合は直接）、合格者に合格通知書を送付します。

また、愛知県労働局産業人材育成課のホームページ（<http://www.pref.aichi.jp/jinzai/>）に「合格者」の受検番号が1か月間掲載されます。

(注) 「合格者」とは、次のいずれかに該当する方をいいます。

- (ア) 実技試験及び学科試験の両方に合格した者
- (イ) 実技試験が免除された者で学科試験に合格した者
- (ウ) 学科試験が免除された者で実技試験に合格した者
- (エ) 実技試験及び学科試験とも免除された者

(2) 実技・学科のいずれか一方の合格者

実技試験又は学科試験のいずれか「一方の合格者」には、合格発表日に愛知県職業能力開発協会からとりまとめ事業所（団体又は学校）を経由して（個人申請の場合は直接）受検者に通知します。

なお、実技試験又は学科試験の合格通知書は、今後、実技試験又は学科試験の免除資格の証明となりますので大切に保管してください。

(3) 得点の開示

合格発表日から1か月間（土・日曜日、祝日を除く）、受検者本人に限り、ご自身の試験結果（学科、実技・全体の試験得点）を閲覧することができます。受検票及び本人であることが確認できる書類（運転免許証等）を必ず持参し、次の開示場所へお越しください。（代理の方の閲覧はできません）

※得点のみの開示であり、具体的な採点項目については開示しません。

開示期間 令和2年3月13日（金）から令和2年4月13日（月）まで

（土・日曜日及び祝日は閲覧できません）午前9時から午後5時30分まで

開示場所 愛知県労働局産業人材育成課

名古屋市中区三の丸三丁目1番2号（愛知県庁本庁舎2階南東側）

8 正解表の公開

試験日翌日午後3時以降に中央職業能力開発協会のホームページ（<http://www.javada.or.jp>）で学科試験等正解表が公開されます。

9 個人情報の取扱い

- (1) 受検申請書に記入いただく個人情報は、技能検定の実施に関する目的以外には使用いたしません。
- (2) 受検申請書の「とりまとめ事業所・団体」欄に記入がある場合は、受検票及び試験結果等の通知が当該事業所・団体を經由することが承諾されているものとします。

また、事業所・団体の担当者は、受検申請を受け付ける際、上記の承諾を確認するとともに、個人情報の取扱いには十分ご留意いただくようお願いします。

10 受 検 資 格

実務経験年数は、令和元年10月18日現在で算定します。なお、実務経験とは、当該検定職種に関する実務の経験でなければならず、この範囲には現場における作業のみならず、管理、監督、訓練、教育及び研究の業務や入職後に受けた訓練又は教育が含まれます。

(単位 年)

等級区分 受検対象者 (注1)	特 級	1 級			2 級		3 級	単一等級	
	1 級に合格した後の実務の経験年数	1 級の受検に必要な実務経験年数			2 級の受検に必要な実務経験年数		3 級の受検に必要な実務経験年数 (注7)	単一等級の受検に必要な実務経験年数	
		直接1級を受検	2 級合格後	3 級合格後	直接2級を受検	3 級合格後 (注7)			
実務経験のみ	5	7			2		0 (注8)	3	
専門高校卒業 (注2) 専修学校 (大学入学資格付与課程に限る) 卒業		6			0		0	1	
短大・高専・高校専攻科卒業 (注2) 専門職大学前期課程修了 専修学校 (大学編入資格付与課程に限る) 卒業		5			0		0	0	
大学卒業 (専門職大学前期課程修了者を除く) (注2) 専修学校 (大学院入学資格付与課程に限る) 卒業		4			0		0	0	
専修学校 (注3) 又は各種学校卒業 (厚生労働大臣が指定したものに限る)		800 時間以上	6	2	4	0	0	0 (注9)	1
		1,600 時間以上	5			0		0 (注9)	1
		3,200 時間以上	4			0		0 (注9)	0
短期課程の普通職業訓練修了 (注4) (注10)		700 時間以上	6			0		0 (注6)	1
普通課程の普通職業訓練修了 (注4) (注10)		2,800 時間未満	5			0		0	1
		2,800 時間以上	4			0		0	0
専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練修了 (注4) (注10)			3	1	2	0		0	0
応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練修了 (注10)				1		0		0	0
長期課程又は短期養成課程の指導員養成訓練修了 (注10)				1 (注5)		0 (注5)		0	0
職業訓練指導員免許取得				1		-	-	-	0
長期養成課程の指導員養成訓練修了 (注10)				0		0	0	0	0

(注1) 検定職種に関する学科 (P15参照)、訓練科又は免許職種に関するものに限ります。

「検定職種に関する」の範囲については

厚生労働省ホームページhttps://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/shokugyounouryoku/ability_skill/ginoukentei/kansuru.html (「厚生労働省検定職種に関する」で検索できます) をご覧ください。

検定職種に関連のない学科・訓練科又は免許職種を卒業又は修了した者は、「実務経験のみ」の欄の年数になります。

また、大学、短大、高校、専修学校等の卒業、各課程の職業訓練の修了、指導員免許の取得に係る実務経験年数は、卒業、修了、取得後の実務経験年数が対象となります。

- (注2) 学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者並びに独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準じます。
- (注3) 大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除きます。
- (注4) 職業訓練法の一部を改正する法律（昭和53年法律第40号）の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなす。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律（平成4年法律第67号）の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開発訓練（いずれも800時間以上のものに限る。）を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなします。
- (注5) 短期養成課程の指導員養成訓練のうち、実務経験者訓練技法習得コースの修了者については、訓練修了後に行われる能力審査（職業訓練指導員試験に合格した者と同等以上の能力を有すると職業能力開発総合大学の長が認める審査）に合格しているものに限りします。
- (注6) 総訓練時間が700時間未満のものを含みます。
- (注7) 3級の技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者は、1年生から受検できます。また、3級技能検定については工業高等学校に在学する者等であって、かつ、工業高等学校の教員等による検定職種に係る講習を受講し、当該講習の責任者から技能検定試験受検に際して安全衛生上の問題等がないと判定されたものも受検できます。3級の技能検定に合格した者は、在学中であっても、2級の受検資格が与えられます。
- (注8) 検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとします。
- (注9) 当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与します。
- (注10) 職業能力開発促進法第92条に規定する職業訓練又は指導員訓練に準ずる訓練の修了者においても、修了した職業訓練又は指導員訓練の訓練課程に応じ、受検資格を付与します。

(特記事項)

下位級合格後の実務経験年数は、対象とする下位級の合格発表日から、受付期間最終日までの期間の実務経験年数を計算します。

特例措置として、下位の等級の受検が前期で、受検資格が発生する年度における上位の等級の受検が後期である場合は、下位の等級の合格発表日が上位の等級の受付期間最終日の期日より後であっても、所定の実務経験年数に達しているものとみなします。

(例) ○○検定職種に関して、5年前の前期に1級を受検して合格し、特級を受検する場合

◎受検資格について、ご不明な点は、当協会技能検定課までお問い合わせください。

技能検定職種に関する学科一覧表

技能検定受検資格に係る検定職種と学科の対応表です（P 13 注 1 関係）

職 種 名	検定職種に関する学科
さ く 井	土木科、地学科
鍛 造	金属工学科、機械科
機 械 加 工	機械科
金 型 製 作	機械科
工 場 板 金	機械科
金 属 ば ね 製 造	機械科、金属工学科 電子科、電気科
ロ ー プ 加 工	金属科
機 械 検 査	機械科
電 子 回 路 接 続	機械科、電子科、電気科
電 子 機 器 組 立 て	電子科、電気科
電 気 機 器 組 立 て	電子科、電気科
半 導 体 製 品 製 造	機械科、電子科、電気科
プ リ ン ト 配 線 板 製 造	電子科、電気科
自 動 販 売 機 調 整	電子科、電気科
鉄 道 車 両 製 造・整 備	機械科、電気科 造船科、自動車科
時 計 修 理	機械科、電子科、電気科
光 学 機 器 製 造	機械科、物理学科
内 燃 機 関 組 立 て	自動車科
空 気 圧 装 置 組 立 て	機械科
油 圧 装 置 調 整	機械科
農 業 機 械 整 備	機械科
冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工	設備科
婦 人 子 供 服 製 造	被服科、服飾科、洋裁科
和 裁	被服科、服飾科、和裁科
帆 布 製 品 製 造	被服科
紙 器・段 ボール 箱 製 造	－
プ リ プ レ ス	印刷科
プ ラ ス チ ッ ク 成 形	機械科、電気科、工業化学科

職 種 名	検定職種に関する学科
石 材 施 工	建築科、土木科
パ ン 製 造	菓子科、製パン科
菓 子 製 造	菓子科、製菓科
製 麵	農業化学科、食品科、食品工学科
水 産 練 り 製 品 製 造	水産製造科
建 築 大 工	建築科、大工科
か わ ら ぶ き	建築科
配 管	機械科、造船科、建築科
厨 房 設 備 施 工	設備工業科
型 枠 施 工	建築科、土木科
鉄 筋 施 工	建築科、土木科
コ ン ク リ ー ト 圧 送 施 工	建築科、土木科
防 水 施 工	建築科
樹 脂 接 着 剤 注 入 施 工	建築科
カーテンウォール施工	建築科
自 動 ド ア 施 工	機械科、電子科、電気科、 建築科
バルコニー施工	建築科
ガ ラ ス 施 工	建築科
テクニカルイラストレーション	機械科、電気科、建築科
機 械・プ ラ ン ト 製 図	機械科、金属工学科 溶接工学科、化学工学科 工業化学科
電 気 製 図	電気科
金 属 材 料 試 験	金属工学科、機械科
貴 金 属 装 身 具 製 作	金属工芸科
塗 装	建築科、工芸科、塗装科
義 肢・装 具 製 作	理学療法学科
舞 台 機 構 調 整	電子科、電気科、音響芸術科
工 業 包 装	－

(注) それぞれの学科に準ずる学科も含む。

11 試験の免除について

(1) 技能検定試験の免除一覧表

ア 技能検定関係（同一の検定職種に限る）

対 象 者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
特 級	実技試験のみ合格	実技の全部	-	-	-	-	※1
	学科試験のみ合格	学科の全部	-	-	-	-	※1
1 級	技能検定合格	-	学科の全部			-	
	実技試験のみ合格	-	実技の全部			-	※2
	学科試験のみ合格	-	学科の全部			-	※2
2 級	技能検定合格	-	-	学科の全部		-	
	実技試験のみ合格	-	-	実技の全部		-	※2
	学科試験のみ合格	-	-	学科の全部		-	※2
3 級	技能検定合格	-	-	-	学科の全部	-	
	実技試験のみ合格	-	-	-	実技の全部	-	※2
	学科試験のみ合格	-	-	-	学科の全部	-	※2
単 一 等 級	技能検定合格	-	-	-	-	学科の全部	
	実技試験のみ合格	-	-	-	-	実技の全部	※2
	学科試験のみ合格	-	-	-	-	学科の全部	※2

※1：実技試験又は学科試験に合格した日から5年間（最終年にあつては年度終わりまで）有効

※2：選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る。

注：免除資格の特殊な例を次頁に示します。

イ 職業能力開発行政関係（検定職種に関する訓練科又は免許職種に限る）

「検定職種に関する」の範囲については、厚生労働省ホームページ（URLはP13（注1）参照）をご覧ください。

対 象 者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
指導員試験合格又は指導員免許取得		-	学科の全部			学科の全部	
応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後 5年	-	学科の全部			学科の全部	※3
	実務経験年数 2年	-	学科の全部			学科の全部	※3
専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後 4年	-	学科の全部			学科の全部	※3
	実務経験年数 1年	-	-	学科の全部		学科の全部	※3
		-	-	学科の全部		-	※3
普通課程の普通職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後2年（2,800時間以上なら1年）の実務経験	-	-	学科の全部		学科の全部	※3
短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了	1級技能士コース	-	学科の全部			-	※3
	2級技能士コース	-	-	学科の全部		-	※3
	単一等級技能士コース	-	-	-	-	学科の全部	※3
中央技能検定委員2年以上		-	実技の全部及び学科の全部			実技の全部 学科の全部	※1
都道府県技能検定委員2年以上		-	実技の全部			実技の全部	※1
技能五輪全国大会における技能証		-	実技の全部	-	-	実技の全部	
技能五輪地方大会における技能証		-	-	実技の全部		-	※2
全国障害者技能競技大会	実技部門の技能証	-	-	実技の全部		-	※2
	学科部門の技能証	-	-	学科の全部		-	※2

※1：選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る。

※2：有効期限が過ぎた技能証であっても有効

※3：職業能力開発促進法第92条に規定する職業訓練に準ずる訓練における技能照査又は修了時試験の合格者においても、技能照査又は修了時試験に合格した職業訓練の訓練課程に応じて、試験を免除する。

ウ 他法令等関係

対 象 者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特 級	1 級	2 級	3 級	単 一 等 級	
製薬衛生師法による製薬衛生師試験に合格した者		-	菓子製造職種に係る学科試験のうち食品一般及び菓子一般		-	-	
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者		-	建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部		-	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者		-	建築大工職種に係る学科試験の全部		-	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
東京商工会議所が行う和裁の技能検定	1級の技能検定	-	和裁職種に係る実技試験の全部		-	-	
	2級の技能検定	-	-	和裁職種に係る実技試験の全部	-	-	

(2) 免除資格及び受検申請にあたっての特例

ア 免除資格の特例

2以上の作業を有する検定職種にあっては、2以上の作業に共通する学科試験を実施しているものがあります。この場合、いずれか1つの作業の学科試験に合格すれば、他の共通試験問題の作業はすべて学科試験が免除になります。

下表において、「学科試験共通作業」の同じ枠内にあるものは、学科試験問題が共通です。

検 定 職 種	学 科 試 験 共 通 作 業
機 械 加 工 〔特記事項〕	普通旋盤作業
	数値制御旋盤作業
	立 旋 盤 作 業
	フ ラ イ ス 盤 作 業
	数値制御フライス盤作業
	ボ ー ル 盤 作 業
	数値制御ボール盤作業
	横 中 ぐ り 盤 作 業
	ジグ中ぐり盤作業
	平面研削盤作業
	数値制御平面研削盤作業
	円筒研削盤作業
	数値制御円筒研削盤作業
	心無し研削盤作業
	ホ プ 盤 作 業
数値制御ホブ盤作業	
歯車形削り盤作業	
かさ歯車歯切り盤作業	

検 定 職 種	学 科 試 験 共 通 作 業
ダ イ カ ス ト	ホットチャンバダイカスト作業 コールドチャンバダイカスト作業
婦 人 子 供 服 製 造	婦人子供既製服 パターンメイキング作業 婦人子供既製服縫製作業
布 は く 縫 製	ワイシャツ製造作業 衛生白衣製造作業
紙器・段ボール箱製造	印刷箱打抜き作業 印刷箱製箱作業
強化プラスチック成形	エポキシ樹脂積層防食作業 ビニルエステル樹脂積層防食作業
鉄 筋 施 工	鉄筋施工図作成作業 鉄筋組立て作業
テクニカルイラストレーション	テクニカルイラストレーション 手 書 き 作 業 テクニカルイラストレーション C A D 作 業
機械・プラント製図	機械製図手書き作業 機械製図CAD作業

〔特記事項〕 平成19年度以前に、数値制御旋盤作業、数値制御フライス盤作業、数値制御ボール盤作業、マシニングセンタ作業のいずれかの学科試験に合格した場合は、平成20年度以降の受検申請において、当該4作業のすべての学科試験が免除の対象となる。

イ 受検申請にあたっての特例

2以上の作業を有する検定職種にあって、2以上の作業に共通する学科試験を実施しているもの(上記アに示すもの)について、既に実技試験に合格している方が学科試験を受検する場合、受検しようとする作業が当該期の実施作業に掲げられていないものであっても、共通の学科試験が行われている作業のうち、1以上の作業が実施作業となっていれば、受検しようとする作業は受検できます。

※この場合、受検申請書には、実施公示している作業名ではなく、受検しようとする作業名を記入してください。

入学・卒業年早見表

令和元年（2019年）

- ① 早生まれの方は、1年さかのぼってください。入学時4月、卒業時3月です。
 ② 年齢は誕生日以降の満年齢です。誕生日前の年齢は「1」を引いてください。

生 年	年齢	中学	高校	大学	生 年	年齢	中学	高校	大学
昭25(1950)	69	昭38～	昭41～	昭44～ 昭48	昭52(1977)	42	平2～	平5～	平8～ 平12
昭26(1951)	68	昭39～	昭42～	昭45～ 昭49	昭53(1978)	41	平3～	平6～	平9～ 平13
昭27(1952)	67	昭40～	昭43～	昭46～ 昭50	昭54(1979)	40	平4～	平7～	平10～ 平14
昭28(1953)	66	昭41～	昭44～	昭47～ 昭51	昭55(1980)	39	平5～	平8～	平11～ 平15
昭29(1954)	65	昭42～	昭45～	昭48～ 昭52	昭56(1981)	38	平6～	平9～	平12～ 平16
昭30(1955)	64	昭43～	昭46～	昭49～ 昭53	昭57(1982)	37	平7～	平10～	平13～ 平17
昭31(1956)	63	昭44～	昭47～	昭50～ 昭54	昭58(1983)	36	平8～	平11～	平14～ 平18
昭32(1957)	62	昭45～	昭48～	昭51～ 昭55	昭59(1984)	35	平9～	平12～	平15～ 平19
昭33(1958)	61	昭46～	昭49～	昭52～ 昭56	昭60(1985)	34	平10～	平13～	平16～ 平20
昭34(1959)	60	昭47～	昭50～	昭53～ 昭57	昭61(1986)	33	平11～	平14～	平17～ 平21
昭35(1960)	59	昭48～	昭51～	昭54～ 昭58	昭62(1987)	32	平12～	平15～	平18～ 平22
昭36(1961)	58	昭49～	昭52～	昭55～ 昭59	昭63(1988)	31	平13～	平16～	平19～ 平23
昭37(1962)	57	昭50～	昭53～	昭56～ 昭60	平元(1989)	30	平14～	平17～	平20～ 平24
昭38(1963)	56	昭51～	昭54～	昭57～ 昭61	平2(1990)	29	平15～	平18～	平21～ 平25
昭39(1964)	55	昭52～	昭55～	昭58～ 昭62	平3(1991)	28	平16～	平19～	平22～ 平26
昭40(1965)	54	昭53～	昭56～	昭59～ 昭63	平4(1992)	27	平17～	平20～	平23～ 平27
昭41(1966)	53	昭54～	昭57～	昭60～ 平元	平5(1993)	26	平18～	平21～	平24～ 平28
昭42(1967)	52	昭55～	昭58～	昭61～ 平2	平6(1994)	25	平19～	平22～	平25～ 平29
昭43(1968)	51	昭56～	昭59～	昭62～ 平3	平7(1995)	24	平20～	平23～	平26～ 平30
昭44(1969)	50	昭57～	昭60～	昭63～ 平4	平8(1996)	23	平21～	平24～	平27～ 平31
昭45(1970)	49	昭58～	昭61～	平元～ 平5	平9(1997)	22	平22～	平25～	平28～ 令2
昭46(1971)	48	昭59～	昭62～	平2～ 平6	平10(1998)	21	平23～	平26～	平29～ 令3
昭47(1972)	47	昭60～	昭63～	平3～ 平7	平11(1999)	20	平24～	平27～	平30～ 令4
昭48(1973)	46	昭61～	平元～	平4～ 平8	平12(2000)	19	平25～	平28～	平31～ 令5
昭49(1974)	45	昭62～	平2～	平5～ 平9	平13(2001)	18	平26～	平29～	令2～ 令6
昭50(1975)	44	昭63～	平3～	平6～ 平10	平14(2002)	17	平27～	平30～	令3～ 令7
昭51(1976)	43	平元～	平4～	平7～ 平11	平15(2003)	16	平28～	平31～	令4～ 令8

12 受検申請関係書類の記載方法と記載例

(1) 申請書記載にあたっての注意事項 (P20・21の(2) 申請書記載例とあわせてご覧ください)

①受検申請日

職業能力開発協会に提出する日付(10月7日から18日まで)を記入してください。

②職種番号・職種名並びに作業番号・作業名

受検案内P5～8を参照し、正確に記入してください。

③住所

アパート、マンション名を含め30字以内(他県の住所は県名を含む)で記入してください。

30字を超える場合は、郵送する際省略されていても差し支えない方法で文字数を調整してください。

④学歴

ア 技能検定の受検にあたっての「学歴」は、次のいずれかに限ります。

(ア) 学校教育法に規定された中学校、高等学校、中等教育学校、大学(短期大学を含む)及び高等専門学校(これらと同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を含む※)

※「同等以上」の判断は、当該学校のカリキュラム等により個別に行います。

(イ) 厚生労働大臣が指定した専修学校・各種学校

(ウ) 修了者に大学入学・編入又は大学院入学資格が与えられる専修学校の課程

なお、大学院や上記(イ)及び(ウ)以外の専修学校・各種学校等を記入する場合は、必ず(ア)の学校を併せて記入してください。

イ 受検資格(P13)の(注1)「検定職種に関する学科」はP15に示しておりますが、学校の科目名により、「それぞれの学科に準ずる学科」に該当するかどうか分からない場合は事前にご相談ください。ただし、できる限り受検申請期間前をお願いします。

⑤訓練歴

ア 職業能力開発促進法に基づく職業訓練のみを記入してください。

イ 技能照査合格で学科試験の免除申請をする場合は、必ず記入してください。

⑥職歴

現在のものから順に、受検する作業に関する職歴を記入してください。特に職務内容の欄は、検定職種との関わりがわかる内容を記入してください。

通算の実務経験年数が、受検に必要な年数を満たすまで記入してください。

⑦試験の免除

試験の免除を受けることのできる資格の名称、取得年月日、番号を正確に記入してください。

また、その証明書の原本又は写しを必ず添付してください。

⑧受検区分

試験の免除の有無等により、ご自分の受検しようとする区分を○で囲んでください。

なお、A乙及びA丙は免除資格はないが今回は学科・実技試験のいずれかしか受検しないもの、

B及びCは免除資格を有し学科又は実技試験を受検するものを示します。

⑨勤務先(企業全体)の従業員規模と産業

受検申請書の裏面を参照のうえ、該当する記号を○で囲んでください。

⑩手数料

生年月日(この記載例では平成31年4月1日時点では35歳になっていないので減額対象)と受検区分に基づき、該当する実技試験、学科試験の記号を○で囲んでください。

⑪右票(実技試験写真票、学科試験写真票、実技試験受検票(特級を除く))

ア 実技試験・学科試験の両方を受検する方(A甲)は、右票すべてを記入し写真2枚を貼付してください。

イ 学科試験のみ受検する方(A乙、B)は、学科試験写真票のみを記入し、写真1枚を貼付してください。

ウ 実技試験のみ受検する方(A丙、C)は、実技試験写真票及び受検票を記入し、写真1枚を貼付してください。

エ 実技試験・学科試験の両方免除の方(D)は、学科試験写真票を記入してください。写真は不要です。

⑫受検申請書裏面の「記入上の注意」も参照してください。

(2) 申請書記載例 (P19の(1) 申請書記載にあたっての注意事項とあわせてご覧ください。)

①

2級技能検定受検申請書

令和元年10月18日

愛知県知事殿
技能検定を受検したいので申請します。

氏名 **検定 太郎**

②	職種番号	123	検定職種	工場板金	受検番号	※	
	作業番号	030	作業名	機械板金 <small>作業</small>	合格番号	※	
	フリガナ 氏名 <small>楷書で丁寧に ご記入ください</small>	(姓)ケンテイ 検定	(名)タロウ 太郎	生年月日 平成(3)59年4月5日生 年令 満35才	昭和(3) 平成(4)	※減免	性 男(1) 別 女(2)
③	住所	〒457-0035 愛知県名古屋市西区浅間二丁目3-14 マンション検定3-1			電話(052)524-2034	※シヨクバコード	
④	学歴	学校名 <small>(最終のもの)</small> 能力工業高等学校	学科又は課程 機械科	所在地 愛知県	在学期間 H12年4月~15年3月 <small>(卒業) 在学中</small>	在学中は、該当する番号を○で囲む (1)高等学校 (2)専門学校 (3)短大・高専 (4)大学	
⑤	訓練歴	訓練施設名 <small>(最終のもの)</small> 開発高等技術専門学校	科名 機械系 機械加工科	所在地 愛知県	訓練期間 H15年4月~16年3月 <small>(修了) 訓練中</small>	訓練中は、該当する番号を○で囲む (5)短期課程 (6)普通課程 (7)専門課程 (8)応用課程	
⑥	職歴	事業所名 <small>(現在のもの)</small> (株)能力開発	職務内容 <small>(検定職種に関するもの)</small> 工場板金	所在地 名古屋市西区浅間1 電話(052)000-0000	在職期間 H19年7月~元年10月 <small>(12年9か月)</small>		
		技能検定(株)	〃	名古屋市中区錦3-1	H16年4月~18年12月 <small>(2年9か月)</small>		
	格	3級技能検定合格 検定職種・作業名・合格年月日・番号			実務年数・分類	※ 年 月 ()	
		職種 <small>(作業)</small>	年 月 日 第 号	受検資格 判定	※		
⑦	試験の免除	免除の対象	試験・検定・免許等の名称及び科名	合格し免許を受けた年月日・番号	免除資格判定		
		実技試験		年 月 日 第 号	実技 ※		
		学科試験	2級技能検定学科試験 合格(機械板金作業)	○年3月24日 愛知第600号	学科 ※		
⑧	受検区分	(該当する番号を○で囲む)			勤務先(企業全体)の従業員規模と産業(番号を○印)		
	A甲(1)	実技・学科 とも受検	B(4)	学科受検 (実技免除)	29人以下-1	建設・工事業-1	運輸、電気ガス供給-5
	A乙(2)	学科のみ受検 (免除なし)	○C(5)	実技受検 (学科免除)	30人以上-②	機械金属製造-②	卸小売業-6
	A丙(3)	実技のみ受検 (免除なし)	D(6)	実技・学科 とも免除	300人以上-3	繊維・窯業化学-3	サービス業-7
					1,000人以上-4	他の製造業-4	{その他}-8
⑩	手数料	実技試験	学科試験	申請区分	1団体 2事業所 3個人	とりまとめ団体 事業所番号	
⑨		ア 18,200円	ア 3,100円	とりまとめ 団体名 事業所名	(株)能力開発		
		① 9,200円					

左票

2級実技試験写真票

2級学科試験写真票

(右票)	検定職種	工場板金	
	作業名	機械板金 <small>作業</small>	
	受検番号	※	
	フリガナ	ケンテイ タロウ	
	氏名	検定 太郎	
	生年月日	昭・平 58年 4月 5日	
	事業所名 (在籍校名)	(株) 能力開発 (所在地) 名古屋市西区浅間1 電話 (052) 000-0000	
確認欄	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 5px;">受付</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 5px;">試験中</div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; font-size: small;">元年 9月 撮影</div> </div>		
とりまとめ 団体名 事業所名	(株) 能力開発	個人	

注：
実技試験及び学科試験
が免除になる場合は、
免除になる方には写真を
貼付しない。

検定職種	工場板金	
作業名	機械板金 <small>作業</small>	
受検番号	※	
フリガナ	ケンテイ タロウ	
氏名	検定 太郎	
生年月日	昭・平 58年 4月 5日	
事業所名 (在籍校名)	(株) 能力開発 (所在地) 名古屋市西区浅間1 電話 (052) 000-0000	
確認欄	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 5px;">試験中</div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; font-size: small;">元年 9月 撮影</div> </div>	
とりまとめ 団体名 事業所名	(株) 能力開発	個人

写真票

451-0035

住所 名古屋市西区浅間二丁目
3-14 マンション検定3-1
氏名 検定 太郎 様

愛知県職業能力開発協会

〒451-0035 名古屋市西区浅間^{浅間}二丁目3番14号
愛知県職業訓練会館内 電話(052)524-2034(直通)

2級技能検定実技試験受検票

検定職種	工場板金	
作業名	機械板金 <small>作業</small>	
受検番号	※	
とりまとめ 団体名 事業所名	(株) 能力開発	個人

(日時・試験場は裏面に示す)

実技試験受検票

右票

(3) 技能検定作業別申請区分表記載例

標準受検手数料
【1級・2級・単一等級】

職種・作業番号の若番順に記入してください。

標準受検手数料 (1級・2級・単一等級)		令和元年度 後期 技能検定作業別申請区分表				様式1			
		A甲 実技・学科とも受検		B 学科受検(実技免除)		A乙 学科のみ受検(免検なし)		C 実技受検(学科免除)	
		A丙 実技のみ受検(免検なし)		D 実技・学科とも免除					

職種 番号 作業 番号	作業名	級別		1級・単一等級						2級						実技試験 受検者数							
		受検区分		A			B	C	D	A			B	C	D								
		甲	乙	丙				甲	乙	丙													
013 010	機械検査作業							1				2											
052 010	機械製図手書き作業			1	1																	1	
052 015	機械製図CAD作業	1							3			1										4	2
計		1	1	1					3	1		3										5	4

所在地(住所)	460 - 0001 名古屋市中区三の丸3-1-2	受検手数料	実技	18,200円 × 9件 = 163,800円			
団体事業所名(個人名)	(株)能力開発		番号	23	学科	3,100円 × 5件 = 15,500円	
担当者		(部課名) 技能検定課 (担当者氏名) 愛知太郎	審査	※	領収No.	※	合計金額
電話・FAX 携帯電話番号	TEL (052) 524-2034 FAX (052) 325-5788 携帯番号 ()	※	※実技試験問題発送日				

(注1) ※は記入しないでください。 ◎技能五輪愛知県大会参加申込者は、技能検定非対応職種は様式1、技能検定対応職種は様式3に記入してください。

(注2) 個人申請の場合は携帯番号を必ず記入してください。 記入してください。

減額受検手数料
【2級・3級】

減額受検手数料 (2級・3級)		令和元年度 後期 技能検定作業別申請区分表				様式3			
		A甲 実技・学科とも受検		B 学科受検(実技免除)		A乙 学科のみ受検(免検なし)		C 実技受検(学科免除)	
		A丙 実技のみ受検(免検なし)		D 実技・学科とも免除					

職種 番号 作業 番号	作業名	級別		実技 受検者 数	技 検 数	職種 番号 作業 番号	作業名	3級		実技 受検 者 数	技 検 数	在 校 生 は ○ 印
		受検区分						A	C			
		甲	丙									
013 010	機械検査作業	1			1	008 010	普通旋盤	5		1	6	○
052 010	機械製図手書き作業	1	1		2							
052 015	機械製図CAD作業	1(1)			1(1)							
計					4(1)	計		5		1	6	

所在地(住所)	460 - 0001 名古屋市中区三の丸3-1-2	受検手数料	実技	一般2,3級・在校生3級 9,200円 × 4件 = 36,800円			
団体事業所名(個人名)	(株)能力開発		番号	23	在校生3級 3,100円 × 6件 = 18,600円		
担当者		(部課名) 技能検定課 (担当者氏名) 愛知太郎	審査	※	領収No.	※	合計金額
電話・FAX 携帯電話番号	TEL (052) 524-2034 FAX (052) 325-5788 携帯番号 ()	※	※実技試験問題発送日				

(注1) ※は記入しないでください。 ◎技能五輪愛知県大会参加申込者は、技能検定非対応職種は様式1、技能検定対応職種は様式3に記入してください。

(注2) 個人申請の場合は携帯番号を必ず記入してください。

(注3) 35歳未満の方でも、A乙、B、D区分の受検者は、標準受検手数料用申請区分表にご記入ください。 ※検定試験を兼ねる五輪申込者は、内数で()書きしてください。

(注4) 在校生単独は3級のみ適用されます。在校生と非在校生は行を分けてください。

13 技能五輪愛知県大会参加案内

技能五輪愛知県大会は、青年技能者（原則23歳以下）の技能レベル日本一を競う技能五輪全国大会に参加する代表選手を選抜する大会です。

技能五輪全国大会は、次代を担う青年技能者に努力目標を与えるとともに、子どもや若者に対し、優れた技能に触れる機会を提供するなど、技能の重要性、必要性をアピールし、技能尊重機運の醸成を図ることを目的として、毎年開催されています。また、今年11月と来年11月には、2年連続で愛知県で開催されます。

(1) 職種及び参加料

職 種	対応する技能検定 職種（作業）	参加料	職 種	対応する技能検定 職種（作業）	参加料
機 械 製 図	機械製図CAD作業	※9,200円	電 気 溶 接		18,200円
配 管	建築配管作業		電 工		
石 工	石材加工作業		西 洋 料 理		
建 築 大 工	大工工事作業				
冷凍空調技術	冷凍空気調和機器 施 工 作 業				
時 計 修 理	時計修理作業				

※表中の、「対応する技能検定職種(作業)」がある職種の参加料は、技能検定の若年者に係る受検手数料の減額が適用されています。

(2) 参加資格

平成9年（西暦1997年）1月1日以降に生まれた者で、愛知県内に在住又は愛知県内に所在する事業所に勤務している者

(3) 参加申込み

ア 申込期間

令和元年10月7日(月)から令和元年10月18日(金)まで〔土・日曜日、祝日を除く〕

イ 申込時間

午前9時から正午まで 午後1時から午後4時30分まで

(4) 提出書類等

ア 技能五輪愛知県大会参加申込書（協会所定の用紙）

技能五輪と併せて2級技能検定を受検する方は、2級技能検定申請書の左票左上に「五輪」と朱記してください。

イ 事業主の推薦書

1事業所（団体）から2人以上参加する場合は連名でも結構です。

ウ ガス溶接を行う職種については、労働安全衛生法第61条第1項に基づく資格証等（ガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証）を競技当日に携帯してください。

エ 参 加 料

審査が済みましたらその場で納めてください。納めていただいた参加料は、いかなる理由があっても返還できませんのでご了承ください。（過入金及び申込みをした職種の競技が実施されなかった場合を除く）

(5) 競技実施日

令和元年12月6日（金）から令和2年2月16日（日）までの間で愛知県職業能力開発協会が指定する日

(6) 競技課題

技能検定2級実技試験と同一又はこれに準じた程度の課題

(7) 全国大会への参加

この愛知県大会において優秀な成績を取めた方は、希望により全国大会出場の推薦を受けることができます。

なお、一部職種について会場設備等の都合で参加者数が制限されること、参加者が多数の場合に全国大会の主催者による2次予選会が開催されることがあります。

(8) 特 典

技能検定対応職種については、一定水準以上の成績を取めた方には技能証が交付され、2級技能検定職種（作業）の実技試験が免除されます。

(9) 表 彰

愛知県大会で優秀な成績を取めた方は、愛知県知事又は愛知県職業能力開発協会長から表彰されます。

<付録>

1 受検申請等Q & A

Q 1 実務経験が7年あり、1級を受検したいのですが、昨年2級に合格したばかりで、2級合格後、1年しか経っていません。受検できるのですか。

A 1 直接1級を受検できる実務経験がある方は、下位級の合格後の年数に関らず、受検することができます。

Q 2 受検申請書に貼る写真は、デジタルカメラで撮影したものでよいでしょうか。

A 2 デジタルカメラで撮影した写真でも構いませんが、時々不鮮明な写真が見受けられます。顔が鮮明に写った写真を貼るようお願いいたします。

なお、写真の裏面に級、作業名、氏名を書いてから貼ってください。

[不適当な写真] 帽子、サングラス等を着用している。バックが無地でない。写真が縦又は横に引き延ばされている。顔部分が小さい（概ね1cmに満たない）。

Q 3 実技試験又は学科試験の合格通知のはがきを紛失してしまいました。受検申請の際実技試験又は学科試験の免除を受けたいのですがどのような手続きが必要ですか。

A 3 事前に「技能検定合格事項確認願」を提出し、当協会の確認を受けてください。

Q 4 受検のための講習会は愛知県職業能力開発協会で開催していますか。

A 4 当協会では受検のための講習会は開催していません。ただし、一部の職種については、各業界団体などで開催している場合がありますので、当協会までお問い合わせください。

Q 5 受検勉強のために何か良い参考書や問題集はないでしょうか。

A 5 一部の職種のみですが問題集や参考図書があるものがあります。この受検案内のP29～33に掲載してありますので参考にしてください。また、過去3年度分の試験問題を有料でコピーサービスしています。

Q 6 試験当日、病気等でどうしても出席できない場合、受検手数料は返してもらえますか。あるいは返還が無理なら、受検の権利を来年へ繰り越すということはできますか。

A 6 病気等で出席できない場合でも、納めていただいた受検手数料は、返還することができません。試験日を変更することもできません。また、受検の権利を来年度へ繰り越すということもできません。

Q 7 学科試験又は実技試験のいずれか一方に合格した場合の有効期限はいつまでですか。

A 7 特級で実技又は学科のいずれか一方に合格した方は、次回以降の受検で免除を受けることができる期間は5年です。しかし、その他の級では有効期限はありませんので、制度が変更にならない限り有効です。

なお、実技試験又は学科試験の合格通知書は、今後、実技試験又は学科試験の免除資格の証明書となりますので大切に保存してください。

Q 8 合格証書を紛失してしまいました。再交付を受けたいのですがどのような手続きが必要ですか。

A 8 合格証書の再交付の手続きにつきましては、愛知県労働局産業人材育成課の下記連絡先へお問合せください。

<お問い合わせ>

電話 052-954-6375

ホームページアドレス <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/jinzai/saikouhu.html>

(技能検定合格証書及び技能士章の再交付について)

2 技能検定試験参考図書等のご案内

【試験問題コピーサービス】

平成30・29・28年度分の実技試験及び学科試験問題の有料コピーサービスを提供しています。
下記当協会のホームページにてご利用方法をご確認の上、お申し込みください。

<http://www.avada.or.jp/>

TOPページの「技能検定のご案内」をクリック。表示される「技能検定（前期・後期試験）」ページの『技能検定問題集などの注文』より「試験問題コピーサービス」へお進みください。

【参考図書の販売】

※表示価格はすべて、現行税率8%に基づく消費税込みの金額です。

購入時期により、新税率10%に基づく価格となる場合があります。ご了承ください。

※「▲」マークの図書については「在庫販売」となり、在庫がなくなり次第販売終了となります。

※「注」マークは下記のとおり他年度版も在庫販売しています。お問い合わせください。

（注1）平成20・21・22年度版 （注2）平成22・23年度版 （注3）平成22・23・24年度版

（注4）平成23・24・25年度版 （注5）平成24・25・26年度版

【問合せ先（図書・コピーサービス共通）】 技能検定課：電話 052-524-2034

●平成20・21・22年度版 1・2級 技能検定試験問題集 （一般社団法人雇用問題研究会発行）

No.	収録職種〈作業〉 (平成22年度実技試験問題、平成20～22年度学科試験問題掲載)	A5判	会員価格	非会員価格
4	工場板金〈曲げ板金／打出し板金／機械板金／数値制御メットロンチプレス板金〉		2,350円	2,480円
6▲	プラスチック成形〈射出成形／インフレーション成形〉		2,050円	2,160円
7	表装〈表具／壁装〉		1,740円	1,830円
10	農業機械整備		1,530円	1,620円

●平成22・23・24年度版 1・2級 技能検定試験問題集 （一般社団法人雇用問題研究会発行）

No.	収録職種〈作業〉 (平成24年度実技試験問題、平成22～24年度学科試験問題掲載)	A5判	会員価格	非会員価格
18▲	防水施工〈ウレタン系塗膜防水工事／シリング防水工事／FRP防水工事／塩化ビニル系シート防水工事〉		2,560円	2,700円
19	内装仕上げ施工〈プラスチック系床仕上げ工事／鋼製下地工事／ボード仕上げ工事〉		2,050円	2,160円
20	めっき〈電気めっき〉、ダイカスト〈コールドチャンバダイカスト〉		2,050円	2,160円

●平成23・24・25年度版 1・2級 技能検定試験問題集 （一般社団法人雇用問題研究会発行）

No.	収録職種〈作業〉 (平成25年度実技試験問題、平成23～25年度学科試験問題掲載)	A5判	会員価格	非会員価格
24(注1)	金属熱処理〈一般熱処理／浸炭・浸炭窒化・窒化処理／高周波・炎熱処理〉		2,560円	2,700円
25▲	仕上げ〈治工具仕上げ／金型仕上げ／機械組立て仕上げ〉		2,050円	2,160円
27▲(注1)	冷凍空気調和機器施工／熱絶縁施工〈保温保冷工事〉		2,050円	2,160円
28▲	油圧装置調整		1,840円	1,940円
29▲	空気圧装置組立て		1,640円	1,720円

●平成24・25・26年度版 1・2級 技能検定試験問題集 （一般社団法人雇用問題研究会発行）

No.	収録職種〈作業〉 (平成26年度作業試験問題、平成24～26年度ペーパーテスト・学科試験問題掲載)	A5判	会員価格	非会員価格
34(注2)	電子機器組立て		1,840円	1,940円

●平成25・26・27年度版 1・2級 技能検定試験問題集 (一般社団法人雇用問題研究会発行)

No.	収録職種(作業) A5判 (平成27年度作業試験問題、平成25～27年度ペーパーテスト・学科試験問題掲載)	会員価格	非会員価格
36 (注2)	配管(建築配管)	1,740円	1,830円

●平成26・27・28年度版 1・2級 技能検定試験問題集 (一般社団法人雇用問題研究会発行)

No.	収録職種(作業) A5判 (平成28年度製作等作業試験問題、平成26～28年度計画立案等作業試験・学科試験問題掲載)	会員価格	非会員価格
37	金属プレス加工(金属プレス)	1,840円	1,940円
38	プラスチック成形(射出成形/インフレーション成形)	1,940円	2,050円
39 (注2)	建築板金(内外装板金/ダクト板金)	1,940円	2,050円
40 (注2)	造園(造園工事)	1,530円	1,620円
41	左官	1,530円	1,620円
42	とび	1,530円	1,620円
43 (注4)	金属熱処理(一般熱処理/浸炭・浸炭窒化・窒化処理/高周波・炎熱処理)	2,870円	3,020円
44 (注4)	仕上げ(治工具仕上げ/金型仕上げ/機械組立仕上げ)	2,250円	2,370円
45	機械加工(普通旋盤/数値制御旋盤/フライス盤/数値制御フライス盤/平面研削盤/円筒研削盤/心無し研削盤(注:H27年度学科試験問題のみ)/マシニングセンタ)	3,280円	3,450円
46 (注3)	防水施工(ウレタン系塗膜防水工事/シーリング防水工事/FRP防水工事/塩化ビニル系シート防水工事)	2,660円	2,800円
47 (注4)	熱絶縁施工(保温保冷工事)、冷凍空調和機器施工	2,250円	2,370円
48 (注3)	半導体製品製造(集積回路チップ製造/集積回路組立て)	1,840円	1,940円
49 (注2)	建築大工(大工工事)	1,640円	1,720円
50	かわらぶき	1,640円	1,720円
51 (注2)	型枠施工(型枠工事)	1,740円	1,830円
52 (注3)	鉄筋施工(鉄筋組立て)	1,640円	1,720円
53 (注4)	油圧装置調整	1,940円	2,050円
54 (注4)	空気圧装置組立て	1,840円	1,940円

●平成27・28・29年度版 1・2級 技能検定試験問題集 (一般社団法人雇用問題研究会発行)

No.	収録職種(作業) A5判 (平成29年度製作等作業試験問題、平成27～29年度計画立案等作業試験・学科試験問題掲載)	会員価格	非会員価格
55 (注2)	鉄工(製缶/構造物鉄工)	2,050円	2,160円
56 (注2・5)	建設機械整備	1,940円	2,050円
57 (注5)	塗装(建築塗装/金属塗装/噴霧塗装/鋼橋塗装)	2,660円	2,800円
58 (注2・5)	電気機器組立て(配電盤・制御盤組立て/シーケンス制御)	2,350円	2,480円
59 (注2・5)	機械検査	1,940円	2,050円
60 (注2)	機械・プラント製図(機械製図手書き/機械製図CAD)	1,840円	1,940円

●技能検定学科試験問題 解説集 特級/1・2級 (一般社団法人雇用問題研究会発行)

集別	収録内容	会員価格	非会員価格
特 級 A5判			
第101集	機械加工、仕上げ、プラスチック成形	3,070円	3,240円
1・2 級 B6判			
第4集	金属熱処理(一般熱処理作業法/浸炭・浸炭窒化・窒化処理作業法/高周波・炎熱処理作業法)	2,250円	2,370円
第11集	建築図面製作(建築製図法/建築透視図法)、テクニカルイラストレーション	2,050円	2,160円
第18集	建設機械整備	1,530円	1,620円

年度表示はありませんが、過去に出題された学科問題をピックアップして解答と解説を掲載。

No.	収録職種〈作業〉 A5判	会員価格	非会員価格
No. 2	配管〈建築配管施工法／プラント配管施工法〉	3,070円	3,240円
No. 3	塗装〈木工塗装／建築塗装／金属塗装／鋼橋塗装／噴霧塗装〉	3,070円	3,240円
No. 4	型枠施工	1,530円	1,620円
No. 5	鉄筋施工	2,050円	2,160円
No.7▲	内装仕上げ施工〈プラスチック系床仕上げ工事／カーペット系床仕上げ工事／鋼製下地工事／ボード仕上げ工事／カーテン工事〉	3,590円	3,780円
No. 8	冷凍空調和機器施工、熱絶縁施工〈保温保冷工事〉	2,560円	2,700円
No. 9	仕上げ〈治工具仕上げ法／金型仕上げ法／機械組立て仕上げ法〉	2,560円	2,700円
No.10	機械・プラント製図〈機械製図手書き／機械製図CAD／プラント配管製図〉	2,250円	2,370円
No.11	機械検査	2,050円	2,160円
No.12	機械加工〈普通旋盤・タレット旋盤・立旋盤／フライス盤／ボール盤／横中ぐり盤・ジグ中ぐり盤／平面研削盤・円筒研削盤・心なし研削盤／ホブ盤・歯車形削り盤・かさ歯車歯切り盤／数値制御旋盤・数値制御フライス盤・数値制御ボール盤・マシニングセンタ〉	3,070円	3,240円
No.13	造園	2,050円	2,160円
No.14	金属プレス加工	2,050円	2,160円
No.15	金属材料試験〈機械試験法／組織試験法〉	2,660円	2,800円
No.16	鉄工〈製缶／構造物鉄工／構造物現図〉	3,070円	3,240円
No.17	建築板金〈内外装板金／ダクト板金〉	2,660円	2,800円
No.19	めっき〈電気めっき〉、ダイカスト〈コールド・ホットチャンバダイカスト〉	3,070円	3,240円
No.20▲	半導体製品製造	2,770円	2,910円
No.21	電子機器組立て	1,840円	1,940円
No.22	電気機器組立て〈回転電機組立て／変圧器組立て／配電盤・制御盤組立て／開閉制御器具組立て／回転電機巻線製作〉	3,070円	3,240円
No.23	電気製図〈配電盤・制御盤製図〉	1,840円	1,940円
No.24	油圧装置調整	1,640円	1,720円
No.27▲	農業機械整備	1,840円	1,940円
No.29▲	表装	2,250円	2,370円
No.30	建具製作〈木製建具手加工／木製建具機械加工〉	2,050円	2,160円
No.31	左官、タイル張り	2,560円	2,700円
No.32	建築大工、畳製作	2,660円	2,800円
No.33	防水施工〈前期〉〈ウレタンゴム系塗膜防水工事／アクリルゴム系塗膜防水工事／セメント系防水工事／シーリング防水工事〉	2,870円	3,020円
No.34▲	防水施工〈後期〉〈アスファルト防水工事／合成ゴム系シート防水工事／塩化ビニル系シート防水工事／改質アスファルトシートトーチ工法防水工事〉	3,280円	3,450円
No.35	とび、かわらぶき	2,560円	2,700円
No.36	サッシ施工〈ビル用サッシ施工〉、ガラス施工〈ガラス工事〉	2,770円	2,910円
No.37	プラスチック成形〈射出成形／インフレーション成形〉	2,870円	3,020円

●平成29年度版 特級 技能検定試験問題集

(中央職業能力開発協会発行)

集 別	収 録 職 種 (実技(計画立案等作業試験)問題、学科試験問題掲載)	会員価格	非会員価格
第1集	鋳造、金属熱処理、機械加工、放電加工、金型製作、金属プレス加工、工場板金、電子機器組立て、電気機器組立て、半導体製品製造、内燃機関組立て、空気圧装置組立て、油圧装置調整	1,740円	1,830円
第2集	めっき、仕上げ、機械検査、ダイカスト、プリント配線板製造、自動販売機調整、光学機器製造、建設機械整備、婦人子供服製造、紳士服製造、プラスチック成形、パン製造	1,740円	1,830円

※平成26(第1集のみ)、27、28年度版も販売しています。お問い合わせください。

●平成20・21年度版 1・2級 技能検定試験問題集

(中央職業能力開発協会発行)

No.	収 録 職 種 〈作業〉 (平成21年度実技試験問題、平成20・21年度学科試験問題掲載)	会員価格	非会員価格
建設関係		A5判	
①▲	造園〈造園工事〉、建築板金〈内外装板金/ダクト板金〉、左官〈左官〉、内装仕上げ施工〈プラスチック系床仕上げ工事/鋼製下地工事/ボード仕上げ工事〉	1,640円	1,720円
②▲	配管〈建築配管〉、型枠施工〈型枠工事〉、鉄筋施工〈鉄筋施工図作成/鉄筋組立て〉、かわらぶき〈かわらぶき〉	1,430円	1,510円
③▲	とび〈とび〉、防水施工〈ウレタンゴム系塗膜防水工事/シーリング防水工事/合成ゴムシート防水工事/塩化ビニル系シート防水工事/改質アスファルトシート工法防水工事〉	1,640円	1,720円
電気・精密機械器具関係		A5判	
②▲	半導体製品製造〈集積回路チップ製造/集積回路組立て〉、プリント配線板製造〈プリント配線板設計/プリント配線板製造〉、自動販売機調整〈自動販売機調整〉	1,640円	1,720円

●平成28・29年度版 3級 技能検定試験問題集

(中央職業能力開発協会発行)

集 別	収 録 職 種 〈 作 業 〉 (平成29年度実技試験問題、平成28・29年度学科試験問題掲載)	会員価格	非会員価格
第1集	園芸装飾〈室内園芸装飾〉、造園〈造園工事〉、時計修理〈時計修理〉、和裁〈和服製作〉、建築大工〈大工工事〉、とび〈とび〉、配管〈建築配管〉、貴金属装身具製作〈貴金属装身具製作〉、広告美術仕上げ〈広告面粘着シート仕上げ〉、舞台機構調整〈音響機構調整〉、写真〈肖像写真デジタル〉、商品装飾展示〈商品装飾展示〉、フラワー装飾〈フラワー装飾〉、冷凍空調和機器施工〈冷凍空調和機器施工〉、プラスチック成形〈射出成形〉、鋳造〈鋳鉄鋳物鋳造〉、工場板金〈曲げ板金/打出し板金〉、左官〈左官〉、塗装〈金属塗装〉、ブロック建築〈コンクリートブロック工事〉、家具製作〈家具手加工〉、鉄筋施工〈鉄筋組立て〉、型枠施工〈型枠工事〉	1,530円	1,620円
第2集	金属熱処理〈一般熱処理/浸炭・浸炭窒化・窒化处理/高周波・炎熱処理〉、機械加工〈普通旋盤/数値制御旋盤/フライス盤/平面研削盤/マシニングセンタ〉、めっき〈電気めっき〉、仕上げ〈機械組立仕上げ〉、機械検査〈機械検査〉、電子機器組立て〈電子機器組立て〉、電気機器組立て〈配電盤・制御盤組立て/シーケンス制御〉、プリント配線板製造〈プリント配線板設計/プリント配線板製造〉、機械・プラント製図〈機械製図手書き/機械製図CAD〉、電気製図〈配電盤・制御盤製図〉、内燃機関組立て〈量産形内燃機関組立て〉、テクニカルイラストレーション〈テクニカルイラストレーション手書き/テクニカルイラストレーションCAD〉、化学分析〈化学分析〉	1,530円	1,620円

※他年度版も在庫販売しています。第1集・第2集の収録職種〈作業〉は上記とは異なりますので、お問い合わせください。

●その他参考図書

(一般社団法人雇用問題研究会発行)

収 録 内 容	会員価格	非会員価格
木造建築の基礎用語 A5判	1,330円	1,400円
安全衛生 B5判	1,020円	1,080円
建築塗装法 B5判	1,840円	1,940円
木工塗装法 A5判	1,940円	2,050円

収 録 内 容	会員価格	非会員価格
金属塗装法 A5判	1,840円	1,940円
塗 料 B5判	2,660円	2,800円
金型工作法 B5判	2,250円	2,370円
木工製品設計 B5判	2,250円	2,370円

※上記以外に機械製図[基礎編]、機械製図[応用編]、機械製図[基本と応用]を在庫販売しています。

◎参考図書を購入希望の方は、P30の『技能検定試験問題集申込用紙』でお申し込みください。

技能検定試験問題集申込用紙

【注文FAX番号：052-325-5788】

お問い合わせ電話番号：052-524-2034

住所	〒	
事業所名 (氏名)	担当部課名	担当者
電話番号	()	
引き渡し方法	来所渡し (在庫の有無を電話でご確認のうえ、ご来所ください) 送付希望 (送料はお客様負担となります)	
会員・非会員の別	会 員 ・ 非 会 員	

No.	収録内容	数量
●平成20・21・22年度 1・2級 技能検定試験問題集		
4	工場板金	
6	プラスチック成形	
7	表装	
10	農業機械整備	
●平成22・23・24年度 1・2級 技能検定試験問題集		
18	防水施工	
19	内装仕上げ施工	
20	めっき、ダイカスト	
●平成23・24・25年度 1・2級 技能検定試験問題集		
24	金属熱処理	
25	仕上げ	
27	冷凍空調和機器施工、熱絶縁施工	
28	油圧装置調整	
29	空気圧装置組立て	
●平成24・25・26年度 1・2級 技能検定試験問題集		
34	電子機器組立て	
●平成25・26・27年度 1・2級 技能検定試験問題集		
36	配管	
●平成26・27・28年度 1・2級 技能検定試験問題集		
37	金属プレス加工	
38	プラスチック成形	
39	建築板金	
40	造園	
41	左官	
42	とび	
43	金属熱処理	
44	仕上げ	
45	機械加工	
46	防水施工	
47	熱絶縁施工、冷凍空調和機器施工	
48	半導体製品製造	
49	建築大工	
50	かわらぶき	
51	型枠施工	
52	鉄筋施工	
53	油圧装置調整	
54	空気圧装置組立て	
●平成27・28・29年度 1・2級 技能検定試験問題集		
55	鉄工	
56	建設機械整備	
57	塗装	
58	電気機器組立て	
59	機械検査	
60	機械・プラント製図	

●技能検定試験問題 解説集 特級/1・2級

集 別	収録内容	数 量
第101集	特級/技能検定学科試験問題 解説集	
第4集	1・2級/金属熱処理	
第11集	1・2級/建築図面製作、テクニカルイラストレーション	
第18集	1・2級/建設機械整備	

●新版 技能検定 学科試験問題 解説集 1・2級

No.	収録職種	数 量
No.2	配管	
No.3	塗装	
No.4	型枠施工	
No.5	鉄筋施工	
No.7	内装仕上げ施工	
No.8	冷凍空調和機器施工、熱絶縁施工	
No.9	仕上げ	
No.10	機械・プラント製図	
No.11	機械検査	
No.12	機械加工	
No.13	造園	
No.14	金属プレス加工	
No.15	金属材料試験	
No.16	鉄工	
No.17	建築板金	
No.19	めっき、ダイカスト	
No.20	半導体製品製造	
No.21	電子機器組立て	
No.22	電気機器組立て	
No.23	電気製図	
No.24	油圧装置調整	
No.27	農業機械整備	
No.29	表装	
No.30	建具製作	
No.31	左官、タイル張り	
No.32	建築大工、畳製作	
No.33	防水施工(前期)	
No.34	防水施工(後期)	
No.35	とび、かわらぶき	
No.36	サッシ施工、ガラス施工	
No.37	プラスチック成形	

●平成29年度 特級 技能検定試験問題集

集 別	収録内容	数 量
第1集	平成29年度版 特級 技能検定試験問題集	
第2集	平成29年度版 特級 技能検定試験問題集	

●平成20・21年度 1・2級 技能検定試験問題集

No.	収録内容	数 量
①	建設関係	
②	建設関係	
③	建設関係	
④	電気・精密機械器具関係	

●平成28・29年度 3級 技能検定試験問題集

集 別	収録内容	数 量
第1集	平成28・29年度 3級 技能検定試験問題集	
第2集	平成28・29年度 3級 技能検定試験問題集	

●その他参考図書

収録内容	数量	収録内容	数量
木造建築の基礎用語		金属塗装法	
安全衛生		塗料	
建築塗装法		金型工作法	
木工塗装法		木工製品設計	

合 計 冊

第57回技能五輪全国大会・第39回全国アビリンピック(2019年度) 第58回技能五輪全国大会・第40回全国アビリンピック(2020年度)

○ 名称及び基本方針

- 【名称】 第57回技能五輪全国大会・第39回全国アビリンピック(2019年度) *
第58回技能五輪全国大会・第40回全国アビリンピック(2020年度)
- 【愛称】 あいち技能五輪・アビリンピック 2019-2020
- 【主催】 【技能五輪全国大会】 厚生労働省、愛知県、厚生労働省委託機関
【全国アビリンピック】 (独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構、愛知県
- 【基本方針】

- ①技能の向上・継承
選手の詳細な面談に対する支援、子どもたちに興味・関心を持たせ、技能レベルの底上げや技能を次代に引き継ぐ取組の継続
- ②技能の尊重と次代を担う小中高校生の理解増進
市町村教育委員会と連携した小中学生等の見学の促進、技能を体験できる併催事業の開催など、競技や技能に対する理解増進
- ③障害者の社会参加と自立の推進
障害者の職業能力の向上と、広く障害者に対する社会の理解と関心を高め、障害者雇用の促進と技能労働者としての自立促進
- ④交流と相互理解の促進
ポランティア等を活用した地域一体でのおもてなし、併催事業等を通じた参加選手、大会関係者、来場者との交流と相互理解の促進
- ⑤情報発信
モノづくりの技術や技能を始め、農林水産業や産業観光など、魅力ある愛知の情報の全国発信
- ⑥2023年国際大会の招致と連携した機運の醸成
全国大会の連続開催による技能五輪全国大会及び全国アビリンピックの認知向上、技能・競技の「見える化」による技能尊重機運の醸成
- ⑦新たな大会モデルの構築
学校行事や既存の取組の有効活用、全国大会の連続開催を通じた効率的運営など、簡素でコンパクトな大会モデルの構築

○ 開催日程

【技能五輪全国大会】

第57回(2019)	第58回(2020)	式典/競技
11月15日(金)	競技会場下見/開会式	
11月16日(土)	競技	
11月17日(日)	競技	
11月18日(月)	閉会式	

※一部競技については、上記日程より先行して実施予定

【全国アビリンピック】

第39回(2019)	第40回(2020)	式典/競技
11月15日(金)	開会式/競技会場下見	
11月16日(土)	競技	
11月17日(日)	閉会式	

* 第39回(2019年度) 全国アビリンピックは、平成30年1月25日に愛知県での開催が決定

○ 推進体制

あいち技能五輪・アビリンピック推進協議会(平成29年5月24日設立)を中心に、広報活動や選手育成・強化を含めた開催準備及び大会運営を行う。
(構成) 県、全54市町村、団体・企業等

○ 式典・競技会場、競技職種・種目

- 開閉会式 愛知県国際展示場(常滑市)
- 競技会場

【技能五輪全国大会】(予定)

市	会場	競技職種
常滑	愛知県国際展示場 (メイン会場：32職種)	機械組立て、抜き型、精密機器組立て、メカトロニクス、機械図、旋盤、フライス盤、木型、タイル張り、自動車板金、曲げ板金、配管、電子機器組立て、電工、工場電気設備、石工、左官、家具、建築大工、貴金属装身具、フラワー装飾、美容、理容、洋裁、和裁、レスラムカーピス、冷空調技術、ITネットワークシステム管理、ウェブデザイン、時計修理、移動式ロボット
吹上ホール		自動車工、情報ネットワーク施工
名古屋	名古屋高等技術専門学校	電気溶接
名古屋	名古屋製菓専門学校	洋菓子製造
名古屋	ニチエイ調理専門学校	日本料理
小牧	名古屋調理専門学校	西洋料理
清須	ホリテックセンター中部 小牧市総合運動場	構造物施工 造船、とび
須	トヨタ名古屋自動車大学校	車体塗装

※第58回(2020年度)大会は、上記を基本に調整中
※職種によっては、関係機関との調整により、変更の可能性あり

【全国アビリンピック】

市	会場	競技種目
常滑	愛知県国際展示場 (全22種目)	洋裁、家具、DTP、機械CAD、建築CAD、電子機器組立、義肢、歯科技工、ワード・フロセッサ、データーベース、ホームページ、フラワーアレンジメント、コミュニケーション、プログラミング、ビルクリーニング、製品パッケージング、喫茶サービス、オフィスアシスタント、表計算、パソコン操作、パソコンデータ入力、縫製、木工

○ 参加者・来場者

- 参加者数(総定)
 - ・選手：【技能五輪全国大会】約1,500人
【全国アビリンピック】約400人
- 来場者数(目標)
 - ・20万人以上(選手・大会役員・競技関連団体関係者、競技見学者、併催行事、関連行事参加者等を含む)
- 宿泊・輸送
 - ・選手や関係者への快適な宿泊施設等の情報提供
 - ・選手等が快適に競技へ参加でき、安全で効率的な輸送手段の検討
 - ・来場者が快適に見学や併催事業を楽しめるよう、見学スペースの確保、会場までの安全な動線確保、わかりやすい誘導等

○ 併催行事

- 大会開催前から、2019年度大会と一体として、2大会連続開催を周知するカウントダウンイベント等を開催
- 小中学生を中心に、様々なモノづくり体験や技能体験を提供
- 市内内の産業まつり等の開催等への出展によるPRも実施
- 大会中は、選手と来場者や、全国の参加企業との出会い・交流の場を提供

○ 広報・啓発

- 2大会連続開催であることを踏まえ、一体的な広報・啓発活動を実施
- 競技の「見える化」を図るとともに技能五輪国際大会の招致活動とも連携
- 大会ロゴマークやキャラクター等を活用し、統一的なデザインで大会PRポスターやチラシ、グッズ等を作成

○大会スローガン

「その技に誇りと感動 あいちから」

○大会ロゴマーク



※ダイヤモンド部分のデザインは固定
文字の部分は大大会・内容に応じて変更可能
ダイヤモンドの部分は、着色により色の変更可能



○アイチータ

現在、「あいち人材強化プロジェクト」イメージキャラクターとして活用している「アイチータ」を大会のPRでも活用

○ 選手育成・強化

- 技能五輪出場を目指して訓練等を行う小企業や団体等への支援
- 大会参加や出場を目指す選手を対象とする合同公開練習会の開催

受検案内・受検申請書等の配布及び合格発表掲示場所

(注意 合格発表掲示場所に「合格・不合格」の問い合わせをいただいてもお答えできません)

☆愛知県県民相談・情報センター、各県民センター広報コーナー・東三河総局広報コーナー及び新城設楽振興事務所広報コーナー一覧

愛知県県民相談・情報センター	〒460-0001 名古屋市中区三の丸二丁目3-2	愛知県自治センター1階	☎052-962-5100
海部県民センター広報コーナー	〒496-8531 津島市西柳原町1-14	海部総合庁舎1階	☎0567-24-2113
知多県民センター広報コーナー	〒475-8501 半田市出口町1-36	知多総合庁舎1階	☎0569-21-8111
西三河県民事務所広報コーナー	〒444-8551 岡崎市明大寺本町1-4	西三河総合庁舎1階	☎0564-27-0800
東三河総局広報コーナー	〒440-8515 豊橋市八町通5-4	東三河県庁(東三河総合庁舎)1階	☎0532-52-7337
新城設楽振興事務所広報コーナー	〒441-1365 新城市字石名号20-1	新城設楽総合庁舎1階	☎0536-23-8700

※土・日曜日・祝日は休みです。ただし、愛知県県民相談・情報センターは土・日曜日(開設時間は午前9時から午後4時30分まで)もご利用いただけます。

☆愛知県労働局産業人材育成課(受検案内・受検申請書等の配布及び得点の開示)

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
愛知県庁本庁舎2階南東側 ☎052-954-6375

☆愛知県職業能力開発協会

- 地下鉄
鶴舞線「浅間町」下車
4番出口から徒歩5分
- 市バス
名古屋駅 7番のりば
黒川ゆき
茶屋ヶ坂ゆき
浄心町ゆき
西部医療センターゆき
(4区目)押切町下車
徒歩5分

◎申請書提出先及び問合せ先
技能検定及び技能五輪愛知県大会について詳しくは、次へお問合せください。

**愛知県職業能力開発協会
技能検定課**

〒451-0035 名古屋市西区浅間二丁目3番14号
愛知県職業訓練会館内
電話 052-524-2034(直通)
FAX 052-325-5788



「あいち人財強化プロジェクト」
イメージキャラクター(アイチータ)

その技に誇りと感動 あいちから

◆第57回 技能五輪全国大会 2019年11月15日(金)～18日(月)
◆第39回 全国アビリンピック 2019年11月15日(金)～17日(日)

